

てとて

tetote



特集

ひきこもりについて考える 『外に出ることを助ける服』って？

(P.2)

P.5 すべての人が認め合い ともに暮らせるまちをめざして
『地域共生社会フォーラム開催のお知らせ』

P.8 自分のまちを良くする仕組み
赤い羽根共同募金運動実施中・
歳末たすけあい募金配分

P.10 皆さんの優しさで、暮らしやすい地域へ
こんにちは、米原市権利擁護センターです

P.11 「障がい」に関するご相談をお受けいたします
障がい者相談支援センターほたる

ひきこもりについて考える

『外に出ることを助ける服』って？

『ポケットの中の 安心と勇気』

前回の特集では岡山県立大学の周防先生に『ひきこもり』に関する基本的な理解について、教えていただきました。今回の特集では、ひきこもり当事者の居場所づくりを通じて支援活動に取り組まれている、『ひなしゅしゅ』代表の松崎さんにお話を伺いましたので、ぜひご覧ください。



松崎 雛乃 氏

ひなしゅしゅ代表/デザイナー

高校2年生から約3年間ひきこもりを経験。現在はアパレル関係の販売員をしながら、ひなしゅしゅの代表として、自身の経験を活かし、ひきこもり当事者への支援活動を展開されている。

みんなに
「ぬいぐるみ、売れたよ」
って報告する時が
一番うれしいんです！

ひなしゅしゅ代表
松崎 雛乃 さん

○どんな活動をされていますか？

今年の七月から毎月一回、ひきこもり当事者の方と一緒に、『外に出ることを助ける服』のポケットに取り付けるぬいぐるみ作りをしています。この居場所にはやることがあるので、人と話すことが苦手な方は、黙って過ごすことができますし、もちろんおしゃべりをされている方もいます。一言でひきこもりと言っても、人によって様々なんです。

そのぬいぐるみと服をセットで五九〇円で販売し、利益を当事者に還元できる仕組みを作っています。ぬいぐるみを作ってくれた方には報酬をお支払いして、就労への第一歩をイメージしています。欲しくても買えない方も

いると思うので古着をいただいて活用し、手に取りやすい価格設定もしていきます。

またこの活動を知って、応援してくださる方からの寄付で毎月一着は服を購入し、五十円で販売をしています。三分くらいで売り切れちゃいます（笑）。皆様からいただいた寄付を少しでも当事者の方に還元できればと思っています。日本全国から買いたいというお声や、居場所をやってほしいというお話もいただけるんです。

今後は、販売のイベントも一緒にできればと考えています。もちろん、段階によって、また個性によってできる、できないはあると思うんですけど、一人ひとりができること、役割を持ってもらえたらなと思っています。

○『外に出ることを助ける服』とは？

ポケットの中にぬいぐるみを取り付け、ポケットに手をつ突つ込むふりをしながら、ぬいぐるみと手をつなげるんです。私自身の経験もあるんですが、ぬいぐるみを握っているときと安心するんです。そんな外に出る勇気をくれる服なんです。このぬいぐるみが、誰かの安心や勇気になる。作ってくれたひきこもり状態にある人も、誰かの役に立っていると感じられると思うんです。みんな誰かの役に立てることを、知ってほしいと思っています。

○ぬいぐるみも特徴があるんですか？

元々はぬいぐるみも私が作っていたんですが、そうすると単調というか、私が作った色が強くなってしまうて、ある時からひきこもり当事者の方と一緒に作るようになったんです。やってみて、おもしろいなと思ったのが、みんな同じ型紙を使って作ってもらったんですけど、出来上がりを見ると色々な表情や個性が出るんです。



○なぜ『外に出ることを助ける服』を作ろうと思ったんですか？

大学で、好きな物を掘り下げて自分の好きを作ろうという授業がありました。そこで、自分の好きを考えていくと、ひきこもっていた期間に関わることや、影響されているものが多かったんです。あの期間が自分を形成していると思ったら愛おしく感じて、過去の自分を抱きしめてあげられるものを作りたいと思って作りしました。当時の先生にも、新しく服を作り出す意味を考えないと「ゴミになると言われ、なんで私が服を作るんだろうって考えた」「ひきこもっていた期間があったから今の私がいて、だからこそ作れる服じゃないか」って考えたんです。



外に出ることを助ける服のぬいぐるみ
作り手一人ひとりがちがうように
ぬいぐるみも一体一体個性があります。



ひなしゆしゅの
HPはこちら

注：写真はぬいぐるみが見えるよう
洋服をカットした写真です

○ご自身もひきこもりの経験があると お伺いしました。

私は、高校2年生から3年間ひきこもっていました。私の外に出るきっかけは、本当に自分が着たい服を買ったらすごくテンションが上がって、「みんなに見せびらかしたい（笑）」という気持ちになったんです。でも、それは「私の場合は」ということで、みんな同じようにいくものではないと思います。よくきっかけを見つけようとするんですが、きっかけは探すものではなく、すでに持っているものがきっかけとなるんじゃないかなって思います。また、当事者を『ひきこもり』という、ひとつの言葉で総称してるんですけど、みんなが一緒ではないんです。『日本人』っていつても、一人ひとり違うでしょう。きっかけやどうするとよいかについて、研究者や経験者からの情報や意見を学ぶことは大切だと思います。ただ、そのうえで、皆さんの周りの方がそうだった時に、一人ひとり違うので、『ひきこもり』という、ひとくくりにせず、その人を見て、その人に合うのはどれかを考えてほしいなと思っています。

～松崎さんからのメッセージ～

しんどいあなたへ

あなたのせいで、しんどくなっているのではありません。あなたが悪くて休んでいるわけではありません。間違ったことをしていないと思っ、ゆっくり休んでください。

家族の方へ

焦らないでください。そして当事者のことを、どうしたらいいか考えてあげてください。何が正解、不正解かはわかりませんが、考えてくれるだけでいいんです。それがうれしんです。気にかけて、考え続けてあげてほしいんです。

地域の方へ

優しく見守ってください。しんどい時に休める環境を作ってあげるのとや、ちょっと外に出られるようになったら、挨拶をしたり、社会として受け入れてあげてください。

いかがでしたか。一人ひとりが異なる存在であり、今しんどい思いをされている方やしんどい状態にあるあなたの目の前の方にとって、何が正解で不正解かを明確にお伝えすることはできませんが、そのヒントになればと思い、市内にある相談窓口や活動についてご紹介させていただきます。

米原市内にもこんな場所があります

お子さんの不登校や行きしぶりで悩まれている方へ
不登校親の会
relief〜リリーフ〜



同じ悩みを持つ人が、話し合ったり、相談し「一人じゃない」と感じてもらう居場所です。お子さんにあった方法を見出すきっかけになればと思っています。
連絡先：☎090-3358-4773

不登校や行きしぶりで小学生・中学生・高校生へ
NPO法人好きと生きる
不登校の子どもたちの居場所 にじっこ



それぞれの、好きな遊びを通して交流を深めています。自分のことを信じ、認めてくれ、安心して過ごせる、そんな居場所です。
連絡先：☎090-4769-0521

学校に行きづらい小学生・中学生・高校生と保護者さんへ
NPO法人Take-Liaison
ほわっとLiaison



学校に行けなかった日や学校帰りに、一息つけるところです。子どもだけでも、保護者さんと一緒でもOK。ご相談にも応じます。
連絡先：☎080-2448-4355

米原市在住の15歳～39歳までのしんどい方とその保護者さんへ
米原市 若者自立支援ルーム
あおぞら



しんどい本人への支援の一つとして、相談や居場所、親の会を開催しています。支援を通じて、誰にでも「できることがある」ことを知るきっかけとなるよう、問題解決に向けた「さいしょ」の一歩をお手伝いさせていただきます。
連絡先：☎54-5000 (少年センター共有)

一歩を踏み出したい
あなたとその保護者さんへ
米原市・米原市社会福祉協議会

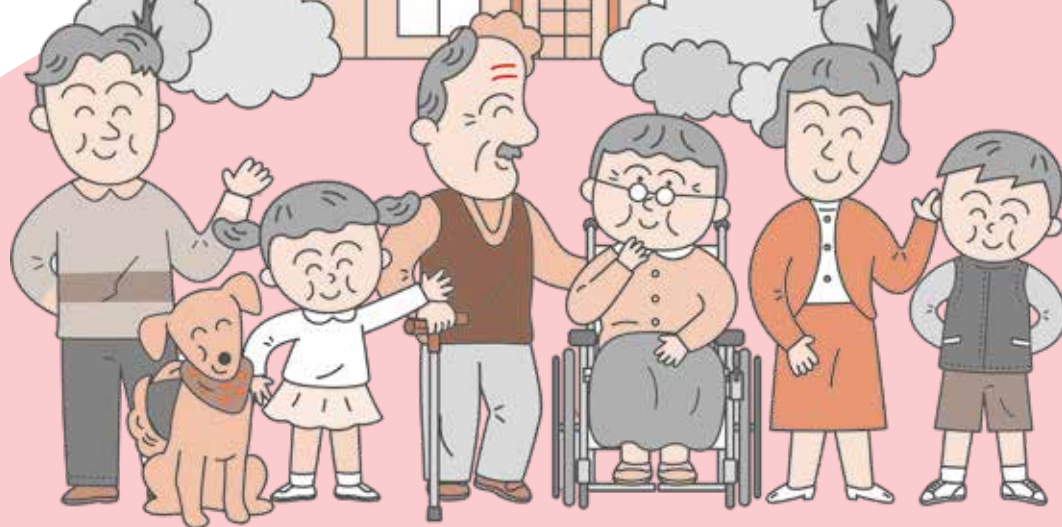


一人ひとりに合わせた社会とのつながりづくりに向けての相談や体験・活動のお手伝いをしています。
連絡先：☎53-5121 (米原市福祉政策課)
☎54-3105 (米原市社会福祉協議会)

**詳細については
お問い合わせください。**

ひきこもりは誰にでも起こりうる可能性があります。目の前のその方にとってどうすることが望ましいのか、その方のことを思い、考え続けることが大切であると、改めて気づく機会となったインタビューでした。家から出られなくても、自宅で仕事をする、もしかしたらそんな選択肢もあるのかもしれないかもしれません。皆さんの大切な人、身の回りでしんどい状態にある方にとって、どうすることが良いのかぜひ考えていただきたいと思います。正しい知識を持つこと、理解することで、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつながるのではないのでしょうか。

この特集に関するお問い合わせ先：米原市社会福祉協議会 ☎54-3100



地域共生社会プラットフォーム 第17回米原市社会福祉大会

「すべての人が認め合いともに暮らせるまちをめざして」

日時

令和4年 **11月27日** (日)

9:30~12:30 (開場 9:00~)

*オンライン参加もあります

会場

滋賀県立文化産業交流会館

参加費

無料

プログラム

9:00~ 9:30 受付

9:30~11:00 全体会 ※手話通訳・要約筆記あり

『誰もがともに生きていけるまちづくり ~フル・インクルージョンをめざして~』

講師: 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会 アドバイザー 玉木 幸則 氏
インクルーシブ(包括的)な社会は、障がいの有無に関わらず、すべての人々が尊重し合い、
支え合う共生社会であるという考え方から、玉木氏の当事者としての経験や、これまで支援
に関わってこられた事例を交えて、「地域共生社会」についてわかりやすく伝えます。

11:10~12:30 分科会

第1分科会(企画: 一般社団法人湖北医師会 長浜米原地域医療支援センター)

第1部 講演

テーマ: 『コロナ禍における在宅医療 ~自宅看取りの推移と検死から考えられること~』

講師: 米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」 センター長 中村 泰之 氏

第2部 シンポジウム

テーマ: 『「最期まで家にいたい」という思いに寄り添って』

本人や家族の揺れ動く思いに寄り添う在宅医療・介護・看取りについて、事例を通し専門職とともに考えます。

第2分科会(企画: 米原市聴覚障害者協会、社会福祉課) ※手話通訳あり

テーマ: 『手話で世界を知ろう』

講師: 韓国手話講師 桑原 絵美 氏 (日韓・日朝手話通訳者)

第3分科会(企画: 健康づくり課)

テーマ: 『ストレスと上手に付き合うヒント』

講師: 特定非営利活動法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内 志津香 氏

第4分科会(企画: 不登校親の会 relief~リリーフ~)

テーマ: 『成人期の生きづらさと環境調整の大切さについて ~発達障がいを中心に考える~』

講師: 株式会社アットスクール代表取締役アットスクール高等学院 学院長 鈴木 正樹 氏

*オンライン講演であり会場ではパブリックビューイング方式。オンラインで自宅での参加が可能

9:30~12:30 展示ブース 福祉サービス事業所・福祉活動団体の紹介など

NHK「バリバラ」出演
玉木幸則さん講演



1968年 兵庫県姫路市に仮死状態で生まれたため脳性マヒとなる。
1991年 日本福祉大学社会福祉学部第Ⅱ部卒業。

現在 一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク代表理事などを務める傍ら、内閣府 障害者政策委員会委員も務め、NHK Eテレみんなのためのバリアフリーバラエティー「バリバラ」にレギュラー出演中。
龍谷大学客員教授。

大会の詳しい
内容・申込に
ついては本会HPを
ご覧ください。



共催: 米原市・社会福祉法人米原市社会福祉協議会・米原市共同募金委員会
後援: 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会

ご協力ありがとうございました。

令和4年度 米原市社会福祉協議会特別会員

市内の事業所・企業・商店の皆様にご特別会費のご協力をいただきました。
米原市社会福祉協議会では大切な会費を財源として、「つながりで地域の暮らしを支えきる」をめざして、さまざまな地域福祉の推進に向けての事業を展開してまいります。
今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年10月11日現在（敬称略・順不同）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 株式会社I・T・O株式会社
有限会社赤堀新聞舗
朝日自動車鋳金工業所
株式会社旭ハウジング
有限会社あすかケアサービス
社会福祉法人あせんぶるおーる
有限会社アトリエ春
姉川オートサービス
有限会社アピア
あまのがわ法務事務所
特定非営利活動法人いきいきおうち
イクダ建築
有限会社石川石油
有限会社石久仏壇店
一級建築士事務所近江設計
伊藤デンタルクリニック
伊藤風呂店
猪井運輸株式会社
有限会社伊吹オイルサービス
有限会社伊吹金属
伊吹建設工業株式会社
伊吹芸芸社
有限会社伊吹・旬彩
有限会社伊吹そぼ
株式会社いぶき
合同会社伊吹メディカルサプライ
井前工業株式会社
株式会社岩崎硝子
岩崎産業株式会社
有限会社ヴィンテージ
上野電工社
特定非営利活動法人ウエルメント
魚しげ
有限会社魚万商店
株式会社エーシースチール
江竜電器 | 近江化学工業株式会社
社会福祉法人近江薫風会
近江しいたけ株式会社
近江スミタ歯科医院
近江真綿工房 原田
近江屋肉店
近江ユニキャリア販売株式会社
株式会社近江理工
大沢ホールディングス株式会社
有限会社オートサービス伊吹
有限会社大野造園
おほはらクリニック
株式会社オミヤ
株式会社尾賀亀ENEOS
伊吹サービスステーション
奥伊吹観光株式会社
オリオン美容院
株式会社カークリニック長谷
カーメンテナンスオオツカ
開放倉庫 米原店
柏原新聞販売所
有限会社粕淵設備
有限会社鹿取
有限会社亀田商会
かわせ
有限会社川部バルブ工業
株式会社川村鉄工
川村百貨店
上林商店
北川玄商店
有限会社北川モータース
北川ラベル印刷株式会社
北澤自動車工業
北新豆腐店
きたむら歯科
木村工務店 | キヤンセ美容院
共栄運輸株式会社
協栄自動車
株式会社清原織物
有限会社国城商店
久保田呉服店
久保薬局
ケア・オブ・クロバー株式会社
株式会社ケアサポートみしま池
有限会社景樹園
有限会社弘成
有限会社合同製作所
湖岸理容さの
ココハウスホリエ
株式会社コトウ
コトブキ美容室
こばやし歯科
有限会社小林屋
小林養鱈場
社会福祉法人湖北会
株式会社湖北設計
顔戸ハイジ保育園
有限会社坂田園芸センター
さかつね
醒井工業株式会社
有限会社醒井自動車工業所
有限会社醒井フラー
醒井楼
澤運送株式会社
有限会社澤溶工
株式会社三央滋賀工場
三黄通運株式会社
三軌工業株式会社
三協紙業株式会社
滋賀オート株式会社
滋賀近交運輸倉庫株式会社 | 株式会社滋賀銀行米原支店
滋賀鋳産株式会社
社会福祉法人
滋賀県聴覚障害者福祉協会
湖北みみの里
有限会社柴新
下村歯科医院
有限会社写真・おおの
侍有仁(jiyoujin)
株式会社常喜家
株式会社正直屋
有限会社醤油屋喜代治商店
株式会社ショッピングセンター信沢
株式会社ショッピングセンター
信沢柏原店
有限会社白谷木材
株式会社SINCA ラウンド多和田
新生テクノス株式会社 米原営業所
株式会社新明
有限会社親和
株式会社杉山工務店
杉山石油株式会社
株式会社スギヤマデンキ
株式会社style
有限会社須戸電設
スポーツおーみ
角田歯科医院
澄電機
社会福祉法人青祥会
セブンイレブン米原インター店
セブンイレブン米原中多良店
社会福祉法人千寿会
造
ターナ株式会社
株式会社大新塗料
有限会社高木製作所 |
|--|--|--|--|

高留産業株式会社
有限会社高橋農園
有限会社高山塗装店
社会福祉法人大樹会

・デイスサービスセンターやすらぎハウス
・やすらぎハウス居宅介護支援事業所

瀧方肥料店
瀧上歯科医院

株式会社匠工房
タケシタ薬局

竹林電機商会有限会社
株式会社武村商会

多々美家
有限会社立木硝子店

立木与三郎商店
辰巳産業株式会社

田中事務所
谷孫料理店

株式会社深山建設
地域包括ケアセンターいぶき

筑摩赤丸生産グループ
認定こども園チャイルドハウス近江

丁子屋製菓
塚田医院

株式会社塚本組
四季彩料理 月うさぎ

辻理容店
堤整体

有限会社坪井農具製作所
株式会社電化のミヤザキ

有限会社東光
東湖産業株式会社

富田整体
株式会社童夢

株式会社トヨタレンタリース
滋賀米原駅前店

認定こども園 長岡学園
長浜セレモニー株式会社

仲谷建設
中西石油株式会社

長浜葬祭有限公司
長浜信用金庫

・近江支店
・醒井支店

・米原支店
株式会社なんでも屋

西川金物店
西川自動車株式会社

西田運輸株式会社
仁科建築

にのみや歯科医院
日本サミコン株式会社

日本ソフト開発株式会社
日本郵便株式会社

・伊吹郵便局
・東草野郵便局

・山東郵便局
・市場郵便局

・山東柏原郵便局
・息長郵便局

・近江宇賀野郵便局
・醒井郵便局

・米原郵便局
柏原こども園

長谷川事務所
有限会社葉広タイヤ商会

有限会社羽瀨石油
有限会社伴自動車

和食すし処番野
樋口株式会社

樋口山

社会福祉法人ひだまり
株式会社ヒサキペンタップ

株式会社日向電子工業所
ヒロ・クリーンサービス

びわこ産業株式会社
ファミールケア米原センター

ファミリーマート米原駅西店
ファミリーマートまつい伊吹店

ふうや酒店
福井化成株式会社

福永伝四郎商店
有限会社藤井総合保険センター

ふじき歯科
藤田株式会社

藤田電設株式会社
フジモト

扶桑工業株式会社
古澤税理士事務所

古橋工業
株式会社ベースワン米原工場

ホクシン建設工業株式会社
特定非営利活動法人ほほえみ

ポラリスディスプレイサービスセンター米原
堀川石材店

ポリマーギヤ株式会社
ホンダカーズ長浜米原店

MY企画
米原市地域包括医療福祉センター

ふくしあ
特定非営利活動法人 真

有限会社マコトヤ
マゴス株式会社

まごの手ケアサービス
株式会社又サの場商店

松居土木

米原市山東工場部会

・日本ガセット株式会社滋賀工場
・ハマナ力繊維株式会社滋賀工場

・三菱ケミカル株式会社滋賀事業所
・名鉄運輸株式会社米原事業所

・株式会社ヤマムログループ
・ヤンマーパワーテクノロジ

株式会社伊吹工場
・レク伊吹農業協同組合山東支店

・アコース株式会社
・株式会社アルナ矢野特車

・内堀鋳業株式会社
・近江鋳業株式会社

・柏原工業株式会社
・株式会社KOHOKU

・三友エレクトリック株式会社
・株式会社滋賀銀行山東支店

松田カーペンター有限公司
有限会社の場たたみ店

丸真商店
株式会社丸清リビング

株式会社丸善おくむら
株式会社マルホ建設

株式会社マルモト
株式会社三矢技研

株式会社三原モーターズ
三宅敏子司法書士事務所

有限会社ミルクファーム伊吹
有限会社ムロヤ石油

名工建設株式会社
mooi(モイ)

株式会社森田鐵鋼所
山尾冷機

山形石油株式会社
有限会社山崎オートサービス
有限会社山善

有限会社山田工作所
株式会社山豊

やまに
山根歯科医院

山根自動車
ヤマブキ・工務店近江町営業所

山室木材工業株式会社
UDトラックス株式会社

びわ湖高齢者マンション悠悠の館
デイホームゆりの木米原

株式会社横田製作所
吉田商店

有限会社吉田駐車場
吉田内科クリニック

よはち
ライセル株式会社

株式会社ライフ
株式会社ラック・ハーベスト

リヴァノス寝具
利高工業株式会社

力興木材工業株式会社
株式会社リバノス

医療法人緑泉会
レク伊吹農業協同組合

ローソン近江宇賀野店
匿名 3件



募金運動実施中！！

今年度より、未投函ハガキ
(書き損じや未使用のもの)を集めています！
ご協力ください！！



赤い羽根共同募金

～じぶんのまちを良くするしくみ～

赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金に ご協力ください。

赤い羽根共同募金は、みなさまの温かい善意を地域福祉の充実のために、また、ボランティア活動や福祉施設の整備・充実などの社会福祉事業に役立てられています。



今年も歳末たすけあい 運動を実施します。

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民や民生委員児童委員の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、住民参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

今年度の歳末たすけあい募金の使いみち

- 市内の支援を必要とされる世帯へ届けます。
※詳しくは9ページをご覧ください。
- 自治会やボランティア団体等が行う事業へ助成します。
- 市内の当事者団体が行う事業へ助成します。



【特定非営利活動法人
発達障がいサポートネット
でこぼこフレンズ】



【米原市母子寡婦福祉のぞみ会】



～当事者団体 事業の様子～



令和4年度 歳末たすけあい募金配分



米原市社会福祉協議会では、支援を必要とする人たちが住み慣れたまちで安心して暮らすことができるように、地域のみなさまのご協力により集められる「歳末たすけあい募金」を、次の基準により配分します。該当となる世帯で、配分を希望される方はお申込みください。

※歳末たすけあい募金配分は、自己申請により配分されるものです。
(希望する人が自分で申し込むこと)

配分対象世帯（申請のできる世帯）	配分額
ひとり暮らし 高齢者世帯	市内在住の75歳以上のひとり暮らしであって、 住民税非課税 の世帯
障がい者手帳 所持世帯	市内在住の障がい者手帳（身体障害者手帳1級または2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）を所持している方であって、18歳以上（今年度18歳を迎えた方を除く）の場合は 本人とその配偶者の合計所得が住民税非課税 の方が属する世帯、18歳未満の場合は 保護者の属する世帯の合計所得が住民税非課税 の世帯 ※世帯内に複数の障がい者手帳所持者が属する場合も、1件の配分となります。
ひとり親世帯等	市内在住の 児童扶養手当を受給 している世帯
低所得者世帯	市内在住の生活保護世帯、またはそれに準ずる世帯
要就学援助世帯	市内在住の 就学援助費を受給 している世帯
申請にあたっての留意事項 ※ 一世帯が複数の対象基準に該当する場合、いずれか一つの対象基準をもって申請 するものとします。	

**募金額・配分
世帯数により、配分額を
決定します。**

参考：

- ・令和2年度実績
3,000円/件
- ・令和3年度実績
4,000円/世帯

〈基準日〉

配分は、令和4年11月1日現在の状況を基準とします。

〈申請方法〉

申請書兼同意書は、社協各センターおよび民生委員児童委員宅にもあります。必要事項をご記入の上、最寄りの社協各センターもしくは担当する民生委員児童委員に提出してください。

〈配分決定〉

提出された申請書兼同意書は、米原市社会福祉協議会理事会にて申請内容等を審議した上で、配分を決定します。

〈配分方法〉

配分が決定した世帯には、各地域を担当される民生委員児童委員を通じて配分金をお渡しします。（12月中旬頃）

〈申込期間〉

令和4年11月1日（火）
～11月10日（木）



**☆お問合せ・提出先は、米原市社会福祉協議会、または民生委員児童委員まで
社協各センターはこちら**

山東地域福祉活動センター 米原市長岡 1206（米原市役所山東支所内）

TEL 55-3933 FAX 55-3933 m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター 米原市春照 56（伊吹地域福祉センター愛らんど内）

TEL 58-1770 FAX 58-2231 m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター 米原市三吉 570（米原地域福祉センターゆめホール内）

TEL 54-3100 FAX 54-3115 maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター 米原市顔戸 21-2（近江地域福祉センターやすらぎハウス内）

TEL 52-1463 FAX 52-8051 m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

こんにちは、米原市権利擁護センターです

前回の記事で「地域の方々の理解があり、関わりがあり、受け止めてもらえることでその人らしい暮らしが実現するのではないか」という話をさせていただきました。

今回は実際にあった出来事をご紹介します。



市内在住のAさん。Aさんは見た目にはわかりにくい障がいを持っておられます。

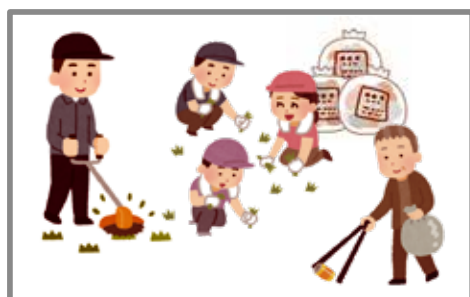
Aさんは地域の人からどのように思われているのか分からず、周りからの視線を気にしておられ、地域のイベントに参加できない生活を過ごしておられました。



その一方、近隣の住民さんや民生委員さんもAさんがどのように考えているのか分かりませんでした。

そこで権利擁護担当者へ相談をいただき、一緒にAさん宅を訪ねて話を聞いてくださいました。

その時に「一緒に地域の行事に参加しませんか」と声掛けをしてくださいました。



住民さんや民生委員さんからの声掛けがあった事で「参加してみようかな」と思うことが出来たAさん。地域の行事に参加することができました。



参加したAさんに「地域のイベントはどうでしたか」ときくと「みんな優しかった。作業後に飲んだお茶がおいしかった」と安堵の表情を浮かべておられました。

Aさんへの声掛けは今も続いていて、参加し続けることができています。

周りからどう見られているのか分からず、地域の中で過ごしにくかったAさん。Aさんの考えることが分からないから話し合い、受け止めてもらったからこそAさんはイベントに参加することができ、地域のみなさんの優しさに気づくことができたのだと思います。

Aさんのことを気にかけてくださっていたのは地域住民の方でした。このように地域のつながりをつくっていくために、各地域福祉活動センターの地域担当者や権利擁護センターにご相談ください。Aさんのように暮らしやすくなる方が一人でも多くなるように…。

☆相談・お問い合わせ☆

米原市権利擁護センター（社会福祉法人米原市社会福祉協議会）

米原地域福祉センターゆめホール1F

〒521-0023 米原市三吉570番地

電話：0749-54-3205 FAX：0749-54-3115

メール：maibara@maibara-shakyo.or.jp

右のQRコード
からもご連絡
いただけます！



しょう かん そう だん う 「障がい」に関するご相談をお受けします

しょう しゃそうだんしえん
「障がい者相談支援センター ほたる」では、しょう ほんにん かぞく
ねが せいかつ なか かん こま かん そうだん う
願い、生活の中で感じている困りごとに関する相談をお受けしています。

「どこに相談に行けばよいのだろう」「相談したいことがあるけど、話せる人
そくだん い そくだん はな ひと
がいない」という方は、お気軽にお問い合わせください。相談員がいっしょに
かんが
考えていきます。

はたらくこと

はたらきたいな。

しょう りかい
障がいの理解

じぶん しょう
自分の障がいを
わかってもらいたい。

おな しょう ひと
同じような障がいのある人と
つながりたい。

なかま
仲間とのつながり

ひとり そと で
一人で外へ出かけたい。

ふくし りよう
福祉サービスの利用

と あ さき ★お問い合わせ先★

しゃかいふくしほうじん まいばらししゃかいふくしきょうぎかい
社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

しょう しゃそうだんしえん
障がい者相談支援センター ほたる

〒521-0023 米原市三吉 570 番地

☎：0749-54-3201 FAX：0749-54-3115

うけつけじかん げつ きんようび
(受付時間：月～金曜日 8:30～17:30)

✉：maibara@maibara-shakyo.or.jp

そくだん
相談いただいた

ないよう
内容については

ひみつ まも
秘密を守ります。

相 談

・ 常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～金曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

※山東地域福祉活動センターは午後5時15分閉館。祝日も閉館。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・ 心配ごとと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります。）

〈問合せ〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5121

相談日	会 場	相談日	会 場
11月15日(火)	山東支所(長岡1206)	12月20日(火)	愛らんど(春照56)
11月22日(火)	学びあいステーション(顔戸1513) (旧近江公民館)	1月17日(火)	山東支所(長岡1206)
12月13日(火)	米原市役所3E会議室(米原1016)	1月24日(火)	学びあいステーション(顔戸1513) (旧近江公民館)

・ 法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
11月10日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)	1月12日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)
12月 8日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)	2月 9日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)

1回30分以内 料金 1,000円。時間は10時～12時15分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5121

※各相談については、状況により中止になる場合があります。



善意銀行だより

令和4年8月1日～令和4年9月30日
(敬称略)

〔金銭預託〕

扶桑工業株式会社 200,000円

〔物品預託〕

匿名 布
匿名 玄米
匿名 スイカ、かぼちゃ
谷利正博 玄米
匿名 オムツ、尿取りパッド
農事組合法人マザーファームうかの 米
山本利昭 玄米
北村喜代隆 玄米
大久保秀雄 玄米
匿名 玄米
坂田俊彦 かぼちゃ



扶桑工業株式会社 様



※その他、季節の野菜や果物をいただき、生活困窮者支援物資提供事業、子ども食堂、市内福祉事業所等へ広く配布を行い、効果的に活用しています。

災害ボランティアセンターの運営サポートに興味はありますか？

米原市社会福祉協議会では、災害が起こった際に被災された方の支援を行う『災害ボランティアセンター』を開設します。

運営には職員や専門職が携わりますが、住民の方も運営に参加して下さることで、より被災された方に寄り添う支援活動につながります。

災害ボランティアセンターの取り組みに関わってみたいという方は、ぜひ、ご連絡ください！

平常時からセンターが機能するように訓練や各種研修などを行っています。



まいぼう

こどもたちに『ふくし』の心を伝える

「福祉学習サポーター養成講座」を開催しました！

市内小中学校で実施している福祉学習に、地域の方にサポーターとして関わっていただけるよう福祉学習サポーター養成講座を開催しました。

第1回目は、講師の先生方からの講義や実演で福祉学習とはなにか学びを深めました。第2回目は実際に本会が学校で行っている福祉学習プログラム「車いす体験」や「ユニバーサルスポーツ体験」から、思いやりの心を持って生活することの大切さをお伝えしました。予定になかった寸劇も織り交ぜながら、終始笑いの絶えない講座となりました。

参加者の方からは「自分の住んでいる町の学校へ行って子どもたちと福祉について考えたい」「米原のよさを伝えられるような活動ができればいいな」などの感想が聞かれました。

今後市内学校で予定している福祉学習にサポーターとして関わっていただき、学校・地域・社協と連携した福祉学習を進めていければと思います。

また、今回の講座には参加できなかったけれど、市内小中学校の福祉学習に参加したいと思われる方は、米原市ボランティアセンター（0749-54-3100）までご連絡いただければと思います。



大阪教育大学特任教授新崎先生より福祉学習の概論について、実体験をふまえながらの講義



NPO法人CILだんない代表美濃部さんより劇を交えながら障がい理解についての講義

お知らせ

令和4年度傾聴ボランティア養成講座のご案内

話す人も聴く人も元気になれる「傾聴の力」

傾聴ボランティアとは、訪問して相手の話を心を込めて聴き、お互いに心やすらぐ時間を過ごす活動です。あなたも受講してみませんか。お申し込みをお待ちしております。

	日 時	内 容	講 師
第1回	11月10日(木) 13:30~15:30	○話を聴くってどんなこと？ ○高齢者の方に対する理解	龍谷大学 社会学部 非常勤講師 扇田宗親氏
第2回	11月17日(木) 13:30~15:30	○認知症の方に対する理解 ○双極性障害の方に対する理解	龍谷大学 社会学部 非常勤講師 扇田宗親氏 米原市健康づくり課
第3回	12月1日(木) 13:30~15:30	○上手な話の聴き方を身に付ける ○ボランティア活動について	龍谷大学 社会学部 非常勤講師 扇田宗親氏 米原市ボランティアセンター職員
第4回	12月2日(金)~ 12月14日(水)	○ボランティア体験 ※訪問日時は講座内で案内します	傾聴ボランティアよろこび愛
第5回	12月15日(木) 13:30~15:30	○ボランティア活動の振り返り ○活動者の皆さんより	龍谷大学 社会学部 非常勤講師 扇田宗親氏 傾聴ボランティアよろこび愛

会場：米原地域福祉センターゆめホール 大会議室（米原市三吉570番地）

対象：米原市在住・在勤で講座の内容に興味がある方 定員：20名

★新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、延期または中止する場合があります。

こちらのページの記事に関するお問い合わせは…

米原市ボランティアセンター

住所：米原市三吉 570 番地

☎：0749-54-3100 FAX：0749-54-3115

✉：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

ファミリー・サポート・センター交流会のご報告♪

秋晴れの清々しいお天気の中、親和農場さんにサポートいただき、会員の皆様と「稲刈り体験&おにぎりをみんなで食べよう！」の会を実施しました。

たわわに実ったコシヒカリを鎌で刈り、束ねてコンバインの中へ！ザクザクッと気持ちの良い音と共にぎっしり詰まった稲穂を収穫。子どもたちも元気いっぱい、大きな稲穂の束を抱えてくれました。

サポート会員さんはそんな子どもたちに刈り方のコツをアドバイスし、温かく見守ってくださいました。



稲刈りの後はお待ちかねの新米でおにぎり作りタイム！自分の分は自分で握る!! 可愛いおててで握るおにぎりはこれまたほっこりする可愛い形に■

遠くに見える雄大な伊吹山を眺めながら、みんなで美味しくいただきました。

親和農場さん、素敵な体験と美味しいおにぎりをありがとうございました。

交流会を通じて会員の皆さんは顔見知りになり、仲を深めてくださっています。いざという時に助けてもらえる人がいることは本当に心強い!!

普段のサポートはまだ難しいけれど交流会のサポートなら！交流会を通じて友だちの輪を広げたい！という方の会員登録も大歓迎です。お問合せお待ちしております。



サポーター養成講座と交流会のご案内

楽しいイベントを通して、ファミサポについてもっと知ってもらうため交流会を実施します。会員の方、また会員でないけれど興味のある方などどなたでもご参加できます。みなさんのご参加をお待ちしております。

内 容：養成講座「事故による子どもの傷害」&交流会「ミニ門松作り」

日 時：12月8日（木）9時～12時

会 場：米原地域福祉センターゆめホール（米原市三吉570番地）

参加費：養成講座は無料

交流会は200円／1人（小学生以下は無料）

申込先：米原市ファミリー・サポート・センター

☎ 0749-54-3100

参加締切：12月1日（木）



各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターまで

法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター

米原市長岡1206 市役所山東支所内
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3100 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター

米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内
☎ 52-1463 FAX 52-8051 ✉ m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」として「広報とて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。
（「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。）



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。